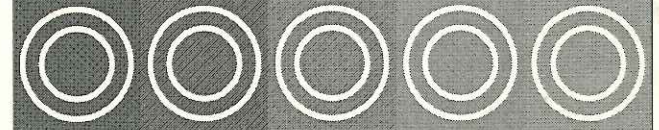


創世ホール通信 No. 251

催し案内 + 文化ジャーナル
2015年12月1日発行 ■北島町立図書館・創世ホール
電話088・698・1100◎ファクシミリ088・698・1180
771-0207◎徳島県板野郡北島町新喜来字南古田91◎



北島町青少年健全育成講演会

12月15日(火) 13時半～

会場●3階多目的ホール 入場無料

講師●川久保貴美子(服飾クリエイター、ししゃもねこのデザイン・制作)

演題●「夢を作ろう！」

主催●北島町青少年健全育成町民会議(☎088・698・9812)

徳島ギターフェスティバル

12月20日(日) 13時半～

会場●3階多目的ホール 入場無料

出演・主催●徳島ギター協会(☎088・631・7893)

創世ホール名画観賞会 22

樹木希林主演「あん」

2016年1月16日(土) 2回上映

①10時半～ ②14時～

会場●3階多目的ホール

入場料●大学生・一般/前売1000円(当日1300円)、小・中・高、シニア(60歳以上)の方は当日のみ1000円

作品●「あん」(2015年、日本・フランス・ドイツ 113分)

出演=樹木希林、永瀬正敏、内田伽羅、市原悦子ほか

監督・脚本=河瀬直美 原作=ドリアン助川

主催●創世ホール名画鑑賞会実行委員会(☎088・698・1100)

■都内にあるどら焼きの店《どら春》。求人募集を見て応募してきた、老女・徳江(樹木希林)が店で働くことになった■彼女の作った餡(あん)は見事なおいしさに評判を呼び、店は繁盛するのだった。しかし心無い噂が、幸せだった日々を変えてゆく……■ハンセン病問題を背景に、人が誠実に生きることを問いかける秀作。



ドキュメンタリー映画

「篤監督」上映会

2016年1月17日(日) 2回上映

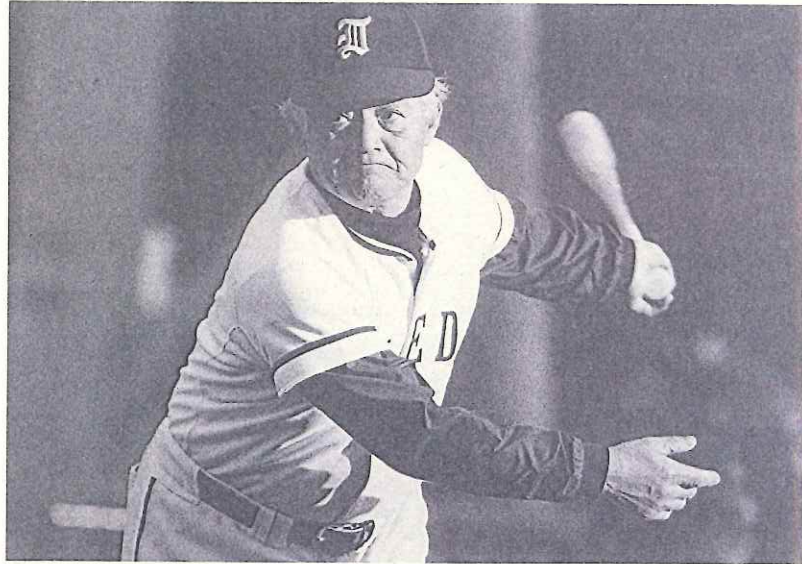
①13時～ ②16時～

会場●3階多目的ホール 入場無料

作品●「篤監督」(2016年、日本 125分) 出演=篤文也、篤キミ子、畠山準、水野雄仁、千玄室、池田高校OB30名以上 ピアノ音楽=新垣隆 監督・編集=篤哲一朗

主催●「篤監督」上映実行委員会(☎088・698・1100)

■高校野球を変えた男の真実■甲子園の伝説・池田高校篤監督が映画になりました。水野、畠山など当時の池田高校関係者が総出演！■映画監督である孫が追う篤文也の素顔！■ピアノ音楽はあの新垣隆！



特報！ 地引雄一◎講演会決定

東京ロッカースからプロジェクトFUKUSHIMA!へ

国産同時代音楽37年間の目撃証言

3月20日(日) 14時半～(開場14時)

会場●3階多目的ホール 入場無料

講師●地引雄一(写真家、著述業、プロデューサー 66歳)

主催●北島町立図書館・創世ホール(☎088・698・1100)

■恒例の創世ホール講演会に、我が国のパンク～ニューウェイヴ音楽に黎明期から深く関わってきた地引雄一氏が登場。東京ロッカースから大友良英・遠藤ミチロウ・坂本龍一らと被災地支援に取り組むプロジェクトFUKUSHIMA!に至る活動を語り、熱気あふれる国産同時代音楽シーンから日本の行く末を見つめる。詳細次号。



70年代末から80年代にかけて。
モノクロームにセットされたTOKYOの粒子。
それはパンクであると同時にビートであり、
今思えばブルースでもあった。—高木完

特典

Kan TAKAGI

DVD

13バンドの未発表映像DVD付

K&B PUBLISHERS

文◎化◎ジ◎ャ◎ー◎ナ◎ル

文化ジャーナル総目次★第2回

■「創世ホール通信」が通算250号を迎えたことを記念して「文化ジャーナル」総目次を連載しています。作成に当たっては、町教委事務局内北島町史編纂事務担当の小林由佳さんのご尽力をいただきました。記して謝意を表します【凡例：号数、発行年月日、記事タイトルの順に掲載。特記なき場合は、全て小西昌幸が記事執筆】

No.	発行年月日	記事タイトル
86	2002・03・01	ダンスリー幻のアルバムをめぐって
87	2002・04・01	幻のアルバム「絆」をめぐって ダンスリー・岡本一郎氏に聞く
88	2002・05・01	我らは伊福部昭の存在と木部与巴仁の仕事誇りとする～書評◎木部与巴仁著『伊福部昭・タップカーラの彼方へ』
89	2002・06・01	情報メモランダム／伊福部昭作曲音更町歌の素晴らしさ／新刊情報『神保町「書肆アクセス」半昼日記』『ロック画報』『J・Aシーザーの世界』ほか
90	2002・07・01	北島CATVでダンスリー公演会、放映／創世ホール2002年度自主事業決定／坂本秀童(坂本膳写堂)・るみ子夫妻が石井町で展覧会／タブラトゥーラ新譜「放浪」／『彷彿月刊』で海野十三忌講演会が話題に／長谷邦夫『パロディ漫画大全』／地引雄一氏の映画監督インタビュー集
91	2002・08・01	本をめぐる実験
92	2002・09・01	名張市立図書館(三重県)の乱歩資料集刊行事業
93	2002・10・01	ご期待下さい。10・13セタンタ演奏会
94	2002・11・01	セタンタ・セカンド・アルバム／新刊情報『季刊本とコンピュータ』『山口昌男山脈』『sumus』『大人の工作読本』『プリティッシュ・ロック大名鑑』ほか
95	2002・12・01	今後の創世ホール・イベント
96	2003・01・01	竹内博氏講演会にご注目ください。
97	2003・02・01	反響続々、3・23竹内博氏講演会
98	2003・03・01	3・23竹内博氏講演会に総結集を
99	2003・04・01	竹内博氏講演会成功裡に終了／追悼・村上昭美さん／丸亀市で恒松正敏展／海野十三忌2003
100	2003・05・01	創世ホール通信百号達成記念メッセージ特集①
101	2003・06・01	創世ホール通信百号達成記念メッセージ特集②
102	2003・07・01	創世ホール通信百号達成記念メッセージ特集③
103	2003・08・01	創世ホール2003年度自主事業決定／高知県立美術館で怪談映画大会／高松の「ヒーローズ」展／6・29土方巽追悼ビデオ上映会110人が殺到／創世ホール通信百号達成記念メッセージ特集④
104	2003・09・01	ザ・リフィ・バンクス・トリオ公演／セタンタ、鳴門市ドイツ館公演
105	2003・10・01	出版芸術社・原田裕社長とポプラ社・田中治男会長が講演 10・16徳島県読書振興大会に注目／シリーズ最高記録樹立 ザ・リフィ・バンクス・トリオ公演
106	2003・11・01	東京訪問誌 2003・10・26-27
107	2003・12・01	〔創世ホール自主事業・当面の日程〕上方講談・旭堂南湖寄席2／遠藤ミチロウ・北島ライブ／伊福部昭先生卒寿記念祭／2003年の大偉業、名張市立図書館『江戸川乱歩著書目録』ついに完成

108	2004・01・01	講演会「伊福部昭・時代を超えた音楽」講師・木部与巴仁氏に聞く
109	2004・02・01	卒寿記念祭(北島町)で演奏される伊福部昭先生の作品について 木部与巴仁氏に聞く②
110	2004・03・01	伊福部先生卒寿記念祭企画担当者日録(上)
111	2004・04・01	伊福部先生卒寿記念祭企画担当者日録(下)
112	2004・05・01	伊福部昭先生卒寿記念祭 ごばれ話
113	2004・06・01	創世ホール自主事業10年の足跡
114	2004・07・01	光文社文庫版『江戸川乱歩全集』／新訳版レンズマン・シリーズ完結／松田哲夫『編集狂時代』新潮文庫／南陀楼綾繁『ナンダロウアヤシゲな日々』
115	2004・08・01	杉浦康平先生の近刊『宇宙を叩く』／上方講談師・旭堂南湖同人誌創刊／『海野十三戦争小説傑作集』中公文庫
116	2004・09・01	『漫画に愛を叫んだ男たち』(清流出版) 著者・長谷邦夫先生に聞く
117	2004・10・01	種村季弘先生のご冥福を祈ります
118	2004・11・01	〔創世ホール自主事業・当面の日程〕11・25◎イルランドの風／上方講談◎旭堂南湖寄席3／九條今日子講演会「夫・寺山修司を語る」／『宇宙塵』柴野拓美さんからの手紙／杉浦康平『宇宙を叩く』(工作舎)
119	2004・12・01	怒涛の1週間日記／2004・11・22 - 28
120	2005・01・01	『音の力(ストリート)復興編』(2004年12月、インパクト出版会刊) 創世ホール自主事業にもスポット【執筆◎木部与巴仁】
121	2005・02・01	遠藤ミチロウ◎新春ライブ／九條今日子講演会「夫・寺山修司を語る」チラシ、ポスター完成！／『子不語の夢—江戸川乱歩 小酒井不木 往復書簡集』
122	2005・03・01	九條今日子さん講演会「夫・寺山修司を語る」にご参集下さい
123	2005・04・01	大盛況でした。九條今日子さん講演会
124	2005・05・01	野坂恵子さん(東京都代官山)の手紙／四至本アイさん(東京都池上)の手紙(1)(2)／阿部崇さん(埼玉県朝霞市)の手紙
125	2005・06・01	東京訪問記2005年5月12・13日／北海道訪問記2005年5月18-20日／【アルケミー・スペシャル・ナイトINトクシマ】
126	2005・07・01	我ら見はてぬ夢の丘 林直人氏の思い出に捧げる
127	2005・08・01	高知県立美術館で水木しげる展と特撮映画大会／〔新刊情報〕杉浦康平編著『アジアの本・文字・デザイン』／川島ゆぞ『アメリカから来た赤ん坊』／佐々木守『ネオンサインと月光仮面』／『戦線文庫(全3巻)』(日本出版社)
128	2005・09・01	注目！ 神奈川県二宮町で《柴野拓美氏と『宇宙塵』展》開催／『海野十三敗戦日記』中公文庫／紀田順一郎さんの講演会に結集を
129	2005・10・01	紀田順一郎先生講演会に寄せて
130	2005・11・01	紀田順一郎先生講演会を終えて
131	2005・12・01	〔新刊情報〕九條今日子『回想・寺山修司』／会津漫画研究会ほか『手塚治虫と6人』／府川充男『印刷史／タイポグラフィの視軸』／紀田順一郎『読書三到』／平井玄『ミッキーマウスのプロレタリア宣言』
132	2006・01・01	東京訪問記 2005年12月17 - 19日

133	2006・02・01	紀田順一郎先生と四至本アイさんの手紙／〔新刊書籍情報〕三橋一夫『腹話術師 ふしぎ小説集成(1)』『鬼の末裔 ふしぎ小説集成(2)』『黒の血統 ふしぎ小説集成(3)』／『種村季弘 ぼくたちの伯父さん』／長谷邦夫『赤塚不二夫 天才ニャロメ伝』／梶山允生・邦子『やわらかいブレイン 門脇俊一の独学・自由・創造』
134	2006・03・01	伊福部昭氏を悼む【執筆◎木部与巴仁】
135	2006・04・01	佐々木守さんの目線【執筆◎池田憲章】
136	2006・05・01	電子書簡◎紀田順一郎さん→小西昌幸／電子書簡◎小西昌幸→紀田順一郎さん／書簡◎森崎偏陸さん→小西昌幸／書簡◎野坂恵子さん→小西昌幸／書簡◎四至本アイさん→小西昌幸
137	2006・06・01	〔新刊書籍情報〕工藤強勝『デザイン解体新書』／紀田順一郎『戦後創成期ミステリ日記』／浅尾典彦『アニメ・特撮・SF映画メディア読本』／旭堂南湖同人誌『大阪城 南湖と講談と、時々、ミステリー』／末永昭二『電光石火の男』
138	2006・07・01	『まんがNo.1』の時代① 長谷邦夫さんインタビュー(聞き手◎坂本秀童、小西昌幸)
139	2006・08・01	『まんがNo.1』の時代② 長谷邦夫さんインタビュー
140	2006・09・01	『まんがNo.1』の時代③ 長谷邦夫さんインタビュー
141	2006・10・01	『まんがNo.1』の時代④ 長谷邦夫さんインタビュー
142	2006・11・01	『まんがNo.1』の時代⑤ 長谷邦夫さんインタビュー
143	2006・12・01	『まんがNo.1』の時代⑥ 長谷邦夫さんインタビュー
144	2007・01・01	『赤塚不二夫のまんがNo.1 シングルズ・スペシャル・エディション』刊行 長谷邦夫さん電子書簡インタビュー
145	2007・02・01	『まんがNo.1』の時代⑦ 長谷邦夫さんインタビュー
146	2007・03・01	『まんがNo.1』の時代⑧ 長谷邦夫さんインタビュー
147	2007・04・01	『まんがNo.1』の時代⑨ 長谷邦夫さんインタビュー
148	2007・05・01	『まんがNo.1』の時代⑩ 長谷邦夫さんインタビュー
149	2007・06・01	『まんがNo.1』の時代⑪ 長谷邦夫さんインタビュー
150	2007・07・01	『まんがNo.1』の時代⑫ 長谷邦夫さんインタビュー
151	2007・08・01	『まんがNo.1』の時代⑬ 長谷邦夫さんインタビュー
152	2007・09・01	『まんがNo.1』の時代⑭ 長谷邦夫さんインタビュー
153	2007・10・01	今秋の注目イベント
154	2007・11・01	佐々木守の魂は不滅である
155	2007・12・01	海野十三展(徳島県立文学書道館)／タブラトゥーラ最新作★新しい自転車／遠藤ミチロウ◎57歳ライブ／笑福亭たま・旭堂南湖二人会◎／辻真先講演会「アニメ三国志」
156	2008・01・01	海野十三展に寄せて SF作家としての海野十三～その先駆性と地球防衛・世界連邦構想～
157	2008・02・01	ご期待下さい、辻真先さん講演会
158	2008・03・01	辻真先の世界 70年代版「ゲゲゲの鬼太郎」公害三部作をめぐって
159	2008・04・01	辻真先先生講演会を終えて
160	2008・05・01	宮司ブルースマン・神東正典氏に聞く
161	2008・06・01	制作現場の熱気を伝えたい(前篇)『マンガ編集者狂笑録』著者長谷邦夫氏に聞く
162	2008・07・01	制作現場の熱気を伝えたい(後篇)『マンガ編集者狂笑録』長谷邦夫氏に聞く

.....次号に続く.....